

多様な人材育成に関する万国津梁会議 取りまとめ資料（別添資料1）

◆◆目次◆◆

- | | |
|---------|----------------------------|
| p.2-4 | 前回（第2回）で挙げた意見 |
| p.5-20 | ① 産業振興を担う人材の育成に関する意見 |
| p.21-41 | ② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進 |
| p.42-63 | ③ 地域社会を支える人材の育成 |

前回（第2回）で挙げた意見

① 産業振興を担う人材の育成 ※自由に変更可能（二重掲載も可能）

<p>Substitute</p> <ul style="list-style-type: none"> 長期的に人の価値（ITリテラシーの向上と高付加価値化等） 福祉・介護人材の確保による働き続けられる社会づくり⇒県外移住者の方の職場 	<p>Combine</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉・介護人材の確保による働き続けられる社会づくり⇒社会インフラとして位置付ける 伝統文化・芸能を担う人材の育成と観客層の育成（伝統文化・芸能の継承） 	<p>Adapt</p> <ul style="list-style-type: none"> 高学歴者の県外就職・進学 他県や世界から注目されるくらいのきっかけになるような人材育成 ITに頼らない部分を踏まえた、伝統文化・芸能振興
<p>代用できないか</p>	<p>結合できないか</p>	<p>応用できないか</p>
<p>Modify</p> <ul style="list-style-type: none"> （福祉・介護の）コロナによるマイナスイメージ 高学歴者の県外就職・進学（理工系大学・学部の新設） 多様な業界で人材が不足している⇒社会貢献性を若者へ伝える 	<p style="text-align: center;">テーマ①産業振興を担う人材の育成に関する意見</p>	<p>Magnify</p> <ul style="list-style-type: none"> 高学歴者の県外就職・進学（理工系大学・学部の新設） 産学共同プログラムを学校教育に取り込む 文科省と内閣府の地方創生人材を沖縄へと拡大・応用 伝統文化・癒しをIT活用によって県外発信し、産業化の可能性
<p>修正できないか</p>		<p>拡大できないか</p>
<p>Put to other uses</p> <ul style="list-style-type: none"> 短期的に既存業態の変化 伝統文化・芸能を担う人材の育成と観客層の育成（伝統文化・芸能の継承）⇒アイデンティティーの確立 	<p>Eliminate/minify</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉・介護人材の不足 変化に対する不寛容性の削減 	<p>Reverse/Rearrange</p> <ul style="list-style-type: none"> （福祉・介護の）コロナによるマイナスイメージ 産業ごとの人材課題の明確化と解決（再編集）
<p>転用できないか</p>	<p>削除／削減できないか</p>	<p>逆転／再編集できないか</p>

前回（第2回）で挙げた意見

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進 ※自由に変更可能（二重掲載も可能）

<p>Substitute</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の改訂と、GIGAスクール構想 一線で活躍している人たちを講師として学校に招く⇒興味関心を深める 	<p>Combine</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの自発的な問題意識・興味関心を教育と結びつける チャンプルー文化で県外国外と結びつける 	<p>Adapt</p> <ul style="list-style-type: none"> オンライン化による平等な教育の可能性 ビジネスアナリストの台頭と、県民（特に女性）との親和性 学び方を学ぶ
<p>代用できないか</p>	<p>結合できないか</p>	<p>応用できないか</p>
<p>Modify</p> <ul style="list-style-type: none"> IT教育、ITを活用した教育の遅れ考える能力の欠如（ビジネス環境、プロセスの変化を他人事として捉えている） ITリテラシーの格差（地域間格差、学校間格差） コロナ禍の中で、これまでのキャリア教育（管理教育）の機能不全 	<p style="text-align: center;">テーマ② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見</p>	<p>Magnify</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方自治体による福祉体験・ボランティア体験 子どもたちの自発的な問題意識・興味関心を当事者となって体験する ラベルを増やしていく 場面对応力を養う 伝統文化・癒しをIT活用によって県外発信し、産業化の可能性
<p>修正できないか</p>		<p>拡大できないか</p>
<p>Put to other uses</p> <ul style="list-style-type: none"> BPO事業による業務の推進（コールセンター等）と、将来的な機械化への代替 子どもたちの自発的な問題意識・興味関心を当事者となって体験することで、ミスマッチの発見 海外事例を転用できないか 	<p>Eliminate/minify</p> <ul style="list-style-type: none"> （日本全体の）貧困対策の遅れ 自己肯定感・自己効力感の低さ 	<p>Reverse/Rearrange</p> <ul style="list-style-type: none"> チャンプルー文化で県外国外と結びつける 一線で活躍している人たちを講師として学校に招く⇒興味関心を深める⇒学校の学びと職場との関連性を伝える
<p>転用できないか</p>	<p>削除／削減できないか</p>	<p>逆転／再編集できないか</p>

前回（第2回）で挙げた意見

③ 地域社会を支える人材の育成 ※自由に変更可能（二重掲載も可能）

<p>Substitute</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域外の人々との交流を通じて地元の魅力を知ることが早い段階から行う 	<p>Combine</p> <ul style="list-style-type: none"> 他地域の人材との連携 （プロフェッショナルではなく、）オールラウンドの人材輩出 公教育と特色ある人材育成が結合できないか⇒地域人材に厚み⇒人を招くような魅力的な地域 	<p>Adapt</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナによるオンライン活用の進行と、貧困問題による地域差（WiFi環境等） ITを活用した、今考えつかない面白い教育環境の構築 15歳以下の人材が日本一 他県や国に縛られない、沖縄独自の人材育成
<p>代用できないか</p>	<p>結合できないか</p>	<p>応用できないか</p>
<p>Modify</p> <ul style="list-style-type: none"> 貧困問題による地域差（WiFi環境等） 離島における教育インフラの不足「足ることを知る」感覚を再評価した人材育成 企業や社会の学校への介入による貧困問題の解決 自発性を優先し、強制はしない 人口減少によって、人材が不足しており、負担が増えて地域のイベントを負担と感じる 住民参画の在り方の再評価 	<p style="text-align: center;">テーマ③地域社会を支える人材の育成に関する意見</p>	<p>Magnify</p> <ul style="list-style-type: none"> 他地域の人材との連携 興味関心を持った事柄についてはサポートする体制を構築する
<p>修正できないか</p>		<p>拡大できないか</p>
<p>Put to other uses</p> <ul style="list-style-type: none"> ITを活用した、今考えつかない面白い教育環境の構築 	<p>Eliminate/minify</p> <ul style="list-style-type: none"> 貧困問題による地域差（WiFi環境等） 離島地域の人材やスキル、ノウハウの不足 	<p>Reverse/Rearrange</p> <ul style="list-style-type: none"> 離島地域の人材やスキル、ノウハウの不足⇒子どもたちへの地元の魅力発見、シビックプライド、他地域との交流 離島で育ったことの肯定感と、教育インフラ等の不足
<p>転用できないか</p>	<p>削除／削減できないか</p>	<p>逆転／再編集できないか</p>

① 産業振興を担う人材の育成に関する意見 その1

有木委員

課題	長期的に人の価値（ITリテラシーの向上と高付加価値化等）
イメージ	①「ITリテラシーの向上」は、人材が具体的にどうなっている状態なのか。 ・ ビジネスのプロセス・モデルをしっかりと把握してアウトプットできる。（RPA） ②「高付加価値化」とは、人材と組織が具体的にどうなっている状態なのか。 ・ AI、フィンテックを含めてビッグデータ、IoTなど、ITリテラシーを備えつつ、プラスアルファとしてテクノロジーの業務活用。（低廉化した）クラウドサービスの活用
モデル	①（ITリテラシーの向上）、②（高付加価値化） 【（株）リクルートホールディングス】 ・ 組織横断的な対応→組織化対応→システム化対応という3段階の進化を経て、社員誰もが人工知能（AI）を使える環境を手に入れることができています。（H28版 情報通信白書）
解決策	①「ITリテラシーの向上」のモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。 ・ モデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。 ・ 修正できると考えた根拠は何か。 ・ 修正できないと考えた根拠は何か。 ・ 修正できるならば何時までに達成可能か。 ②「高付加価値化」のモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。 ・ モデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。 ・ 修正できると考えた根拠は何か。 ・ 修正できないと考えた根拠は何か。 ・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

① 産業振興を担う人材の育成に関する意見 その2

伊良皆委員

課題	福祉・介護人材の確保による働き続けられる社会づくり→ 県外移住者の方の職場
イメージ	福祉・介護人材の確保による働き続けられる社会づくりとは具体的にどうなっている状態なのか。 <ul style="list-style-type: none">・ 専門資格を取得した人材を県内に定着させるためのインセンティブを設けて、福祉・介護人材を確保する。・ 県外移住者の職場として福祉・介護人材を確保することによって介護離職を解決し、ひいては家庭内暴力や育児放棄および虐待などの解決に寄与する。・ 離島地域への移住希望者に対しては、住環境の確保も必要となる。
モデル	【島根県海士町】 <ul style="list-style-type: none">・ 島外から福祉従事者を呼び込めるように様々なプロジェクトを展開・ 島でのフェスと同時開催される現地ツアー参加者の渡航費を補助・ 介護職員採用決定者への移住支援金の給付（LOVE AMA）（http://www.love-ama.com） 【富山県南砺市：介護人材移住受入支援】 <ul style="list-style-type: none">・ 介護人材の確保を図るため、富山県介護福祉会と連携して、首都圏等からの介護人材の移住受入れを積極的に行い、安定的な介護事業の推進と移住人口の増加に努める（南砺市WEBサイト） 【沖縄県福祉人材研修センター】 <ul style="list-style-type: none">・ 貸付事業を実施し、介護福祉士や社会福祉士、保育士の専門資格取得にかかる就学費用の貸付を行い、一定期間、その職種に従事すれば返済が免除される国の制度を運営・ 他、一般県民を対象とした介護講座を実施
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ （提案）福祉・介護系の資格取得を目指す学生に対しては、国の制度にプラスして県独自で離島出身者の進学にかかる貸付や助成制度の創設を検討する。・ （提案）専門職の人材養成のほかにも、例えば離島を含め人材が限られた地域においては、家族介護者も福祉・介護の担い手となることから、こうした介護技術の普及も「人材確保」につなげる。

① 産業振興を担う人材の育成に関する意見 その3

伊良皆委員

課題	(福祉・介護の) コロナによる マイナスイメージ (重労働・低賃金)
イメージ	(福祉・介護の) コロナによるマイナスイメージをプラスイメージ変えるとは具体的にどうなっている状態なのか。 ● 職場(現場)でのクラスター発生報道や収入面・安全面での不安などの誤解(マイナスイメージ)があるが、夢と希望を持って福祉・介護業界に進む人の人材育成部分も含めて、教育の部分で取組 (福祉・介護の) マイナスイメージをプラスイメージに変えるとは具体的にどうなっている状態なのか。
モデル	【沖縄県福祉人材研修センター】 <ul style="list-style-type: none">福祉・介護業界で働きたいと考える方を対象に「就職ガイダンス」や「福祉の職場見学ツアー」、「福祉の職場説明・面接会」などを通じて情報提供「福祉のお仕事入門教室」では、小・中学校へ現場で活躍する福祉従事者を講師として派遣し、その仕事の魅力などについて伝えている
解決策	<ul style="list-style-type: none">「(福祉・介護の) マイナスイメージをプラスイメージ変えたモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。「(福祉・介護の) コロナによるマイナスイメージをプラスイメージ変えたモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。修正できると考えた根拠は何か。修正できないと考えた根拠は何か。修正できるならば何時までに達成可能か。

① 産業振興を担う人材の育成に関する意見 その4

小島委員

課題	高学歴者の県外就職・進学（理工系大学・学部の新設）
イメージ	高学歴者の県外就職・進学（理工系大学・学部の新設）できる社会とは具体的にどうなっている状態なのか。 • 高専や大学など卒業生の進学・就職を県内で受入れ、卒業生の能力を県内（地場産業）で活用する。
モデル	「高学歴者の県外就職・進学（理工系大学・学部の新設）できる社会」のモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">「高学歴者の県外就職・進学（理工系大学・学部の新設）できる社会」のモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。「高学歴者の県外就職・進学（理工系大学・学部の新設）できる社会」のモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。修正できると考えた根拠は何か。修正できないと考えた根拠は何か。修正できるならば何時までに達成可能か。

① 産業振興を担う人材の育成に関する意見 その5

伊良皆委員

課題	多様な業界で人材が不足している⇒社会貢献性を若者へ伝える
イメージ	①「多様な業界で人材が不足していない」社会とは具体的にはどうなっている状態なのか。 ②「社会貢献性を若者へ伝える」ことができる社会とは具体的にはどうなっている状態なのか。 ・ 福祉・介護、観光業、建設業など多様な業界と小中高が結び付いて、産業の理解を深める。
モデル	【沖縄県福祉人材研修センター】 ・ 「福祉のお仕事入門教室」では、小・中・高校へ現場で活躍する福祉従事者を講師として派遣し、その仕事の魅力などについて伝えている
解決策	<ul style="list-style-type: none">①「多様な業界で人材が不足していない社会」のモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。①「多様な業界で人材が不足していない社会」のモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。修正できると考えた根拠は何か。修正できないと考えた根拠は何か。修正できるならば何時までに達成可能か。 <ul style="list-style-type: none">②「社会貢献性を若者へ伝えることができる社会」のモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。②「社会貢献性を若者へ伝えることができる社会」のモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。修正できると考えた根拠は何か。修正できないと考えた根拠は何か。修正できるならば何時までに達成可能か。

① 産業振興を担う人材の育成に関する意見 その6

山崎委員

課題	短期的に既存業態の変化
イメージ	望ましい「既存業態の変化」とは具体的にはどうなっている状態なのか。 <ul style="list-style-type: none">ITの進展や新型コロナの影響を踏まえて、時代に対応した業態への変化。管理型社会からの脱却し、イノベーター気質を持った人たちの広がり。
モデル	望ましい「既存業態の変化」のモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">望ましい「既存業態の変化」のモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。望ましい「既存業態の変化」のモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。修正できると考えた根拠は何か。修正できないと考えた根拠は何か。修正できるならば何時までに達成可能か。

① 産業振興を担う人材の育成に関する意見 その7

嘉数委員

課題	伝統文化・芸能を担う人材の育成と観客層の育成（伝統文化・芸能の継承）⇒アイデンティティーの確立
イメージ	<p>①望ましい「伝統文化・芸能を担う人材の育成と観客層の育成（伝統文化・芸能の継承）」とは具体的にはどうなっている状態なのか。</p> <ul style="list-style-type: none">単なる映像からのコピーではなく、精神の繋がりに重きをおいた継承。映像配信だけでなく、ライブ（人と人との息遣い、お客様と演じ手、演者が一緒になって作り上げていく）を理解した舞台芸能・伝統芸能の構築（再構築？） <p>②「(伝統文化等によって)アイデンティティーの確立」した社会具体的にはどうなっている状態なのか。</p> <ul style="list-style-type: none">沖縄の伝統文化・芸能を通して鑑賞する楽しさ、魅力を知り、自身（沖縄県民）としてのアイデンティティーや独自性を知り、県外で活躍する。
モデル	<p>①望ましい「伝統文化・芸能を担う人材の育成と観客層の育成（伝統文化・芸能の継承）」のモデルケースまたは参考事例はあるのか。</p> <p>②「(伝統文化等によって)アイデンティティーの確立」のモデルケースまたは参考事例はあるのか。</p>
解決策	<ul style="list-style-type: none">①望ましい「伝統文化・芸能を担う人材の育成と観客層の育成（伝統文化・芸能の継承）」のモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。望ましい「伝統文化・芸能を担う人材の育成と観客層の育成（伝統文化・芸能の継承）」のモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。修正できると考えた根拠は何か。修正できないと考えた根拠は何か。修正できるならば何時までに達成可能か。 <ul style="list-style-type: none">②「(伝統文化等によって)アイデンティティーの確立」のモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。望ましい「伝統文化・芸能を担う人材の育成と観客層の育成（伝統文化・芸能の継承）」のモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。修正できると考えた根拠は何か。修正できないと考えた根拠は何か。修正できるならば何時までに達成可能か。

① 産業振興を担う人材の育成に関する意見 その8

伊良皆委員

課題	福祉・介護人材の確保による働き続けられる社会づくり⇒社会インフラとして位置付ける
イメージ	「福祉・介護が社会インフラとして位置付ける」とは具体的にはどうなっている状態なのか。 <ul style="list-style-type: none">市町村ごとに「福祉計画」（高齢者保健福祉計画、障害者福祉計画、子育て支援計画など）策定して整備を進めているが、全県的な調査・比較を行い、社会基盤（インフラ）の整備が進んでいる地域、遅れている地域を可視化して、遅れている地域に対しては県としても整備を支援する。県外移住者の職場として福祉・介護人材を確保することによって、負担なく働き続けることのできる社会
モデル	「福祉・介護が社会インフラとして位置付ける」のモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">「福祉・介護が社会インフラとして位置付ける」のモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。「福祉・介護が社会インフラとして位置付ける」のモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。修正できると考えた根拠は何か。修正できないと考えた根拠は何か。修正できるならば何時までに達成可能か。

① 産業振興を担う人材の育成に関する意見 その9

嘉数委員

課題	伝統文化・芸能を担う人材の育成と観客層の育成（伝統文化・芸能の継承）
イメージ	「伝統文化・芸能を担う人材の育成と観客層の育成」とは具体的にはどうなっている状態なのか。 <ul style="list-style-type: none">• 単なる映像からのコピーではなく、精神の繋がりに重きをおいた継承。• 映像配信だけでなく、ライブ（人と人との息遣い、お客様と演じ手、演者が一緒になって作り上げていく）を理解した舞台芸能・伝統芸能の構築（再構築？）• 沖縄の伝統文化・芸能を通して鑑賞する楽しさ、魅力を知り、自身（沖縄県民）としてのアイデンティティーや独自性を知り、県外で活躍する。
モデル	「伝統文化・芸能を担う人材の育成と観客層の育成」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">• 「伝統文化・芸能を担う人材の育成と観客層の育成」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。• 「伝統文化・芸能を担う人材の育成と観客層の育成」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。• 修正できると考えた根拠は何か。• 修正できないと考えた根拠は何か。• 修正できるならば何時までに達成可能か。

① 産業振興を担う人材の育成に関する意見 その10

有木委員

課題	変化に対する不寛容性の削減
イメージ	「変化に対する寛容性」とは具体的にはどうなっている状態なのか。 • コロナの影響でライフスタイルが変化している中、今まで着手できなかった人とテクノロジーの分業を検討し、人が磨かなければいけないスキルを徹底的に思考し育成ポイントにしていく。
モデル	「変化に対する寛容性」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">「変化に対する寛容性」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。「変化に対する寛容性」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。修正できると考えた根拠は何か。修正できないと考えた根拠は何か。修正できるならば何時までに達成可能か。

① 産業振興を担う人材の育成に関する意見 その11

山崎委員

課題	他県や世界から注目されるくらいのきっかけになるような人材育成
イメージ	「他県や世界から注目されるくらいのきっかけになるような人材育成」とは具体的にはどうなっている状態なのか。 • 伝統文化・芸能、食文化・健康長寿などをITの活用によってビジネス化していく。
モデル	「他県や世界から注目されるくらいのきっかけになるような人材育成」ができているモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">• 「他県や世界から注目されるくらいのきっかけになるような人材育成」ができているモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。• 「他県や世界から注目されるくらいのきっかけになるような人材育成」ができているモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。• 修正できると考えた根拠は何か。• 修正できないと考えた根拠は何か。• 修正できるならば何時までに達成可能か。

① 産業振興を担う人材の育成に関する意見 その12

嘉数委員

課題	ITに頼らない部分を踏まえた、伝統文化・芸能振興
イメージ	「ITに頼らない部分を踏まえた、伝統文化・芸能振興」とは具体的にはどうなっている状態なのか ・ 伝統文化・芸能を単なる映像からのコピーではなく、精神の繋がりに重きをおいた継承。 ・ 映像配信だけでなく、ライブ（人と人との息遣い、お客様と演じ手、演者が一緒になって作り上げていく）を理解した舞台芸能・伝統芸能の構築（再構築？）
モデル	「ITに頼らない部分を踏まえた、伝統文化・芸能振興」ができているモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	・ 「ITに頼らない部分を踏まえた、伝統文化・芸能振興」ができているモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。 ・ 「ITに頼らない部分を踏まえた、伝統文化・芸能振興」ができているモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。 ・ 修正できると考えた根拠は何か。 ・ 修正できないと考えた根拠は何か。 ・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

① 産業振興を担う人材の育成に関する意見 その13

平良副委員長

課題	産学共同プログラムを学校教育に取り込む
イメージ	「産学共同プログラムを学校教育に取り込む」とは具体的にはどうなっている状態なのか。 <ul style="list-style-type: none">• 学生さんと企業、職員（コーディネーター？）と合わせあって、アイデアを出しながら自分達のビジネスがどのように変化していくのか、どういうふうな新しい未来を築けるのかというプログラムを一緒に進めていく。
モデル	【「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）」事業：熊本県立熊本工業高等学校】 <ul style="list-style-type: none">• 高度な知識・技能を身に付け、社会の第一線で活躍できる専門的職業人を育成することを目的とした文科省の事業。2018年にSPHに指定された熊本県立熊本工業高等学校では、産学官協働による災害対応型エンジニアを育成する教育プログラムを開発。（経済産業省 製造基盤白書（2020年ものづくり白書））
解決策	<ul style="list-style-type: none">• 「産学共同プログラムを学校教育に取り」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。• 「産学共同プログラムを学校教育に取り」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。• 修正できると考えた根拠は何か。• 修正できないと考えた根拠は何か。• 修正できるならば何時までに達成可能か。

① 産業振興を担う人材の育成に関する意見 その14

小島委員

課題	文科省と内閣府の地方創生人材を沖縄へと拡大・応用
イメージ	「文科省と内閣府の地方創生人材を沖縄へと拡大・応用」とは具体的にはどうなっている状態なのか。 <ul style="list-style-type: none">• 各地方が有している課題意識を共有して、沖縄の担うべきものを整理する。• プラットフォームを作り、バックキャストで目指すべき人材づくりを大学で実践する。• 小中高と大学の連携。
モデル	「文科省と内閣府の地方創生人材を沖縄へと拡大・応用」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">• 「文科省と内閣府の地方創生人材を沖縄へと拡大・応用」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。• 「文科省と内閣府の地方創生人材を沖縄へと拡大・応用」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。• 修正できると考えた根拠は何か。• 修正できないと考えた根拠は何か。• 修正できるならば何時までに達成可能か。

① 産業振興を担う人材の育成に関する意見 その15

宮平委員長

課題	伝統文化・癒しをIT活用によって県外発信し、産業化の可能性
イメージ	「伝統文化・癒しをIT活用によって県外発信し、産業化の可能性」とは具体的にはどうなっている状態なのか。 <ul style="list-style-type: none">・ 癒しの文化や娯楽の文化をオンラインと重ね合わせてビジネスにつなぎ合わせる。・ (例) 県外から沖縄に移住してきた(流入してきた)方に、沖縄の文化を見せる。
モデル	【兵庫県西宮市(一財)日本伝統芸術文化財団】 <ul style="list-style-type: none">・ 新型コロナ感染防止策をとりながら能の公演を開催し、国内外に動画を有料ライブ配信。(西宮・伝統芸能の夕べ 西宮えびす神社・西宮能楽堂)
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「伝統文化・癒しをIT活用によって県外発信し、産業化の可能性」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「伝統文化・癒しをIT活用によって県外発信し、産業化の可能性」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

① 産業振興を担う人材の育成に関する意見 その16

小島委員

課題	産業ごとの人材課題の明確化と解決
イメージ	<p>「産業ごとの人材課題の明確化と解決」とは具体的にはどうなっている状態なのか。</p> <ul style="list-style-type: none">• 資格を取得できる福祉人材養成校への進学者が少ない（定員割れを起こしている）ことから、将来的な人材確保のためには、福祉系大学・専門学校、福祉学科の高校への進学者を増やす。• 将来的には介護ロボットの導入などで、介助の際の身体的負担を軽減していくことが想定されることから、コスト面などで普及に時間がかかるかもしれない。テクノロジーの活用としては、ICTの活用による利用者情報管理の効率化などが先行されると予想。
モデル	「産業ごとの人材課題の明確化と解決」ができているモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">• 「産業ごとの人材課題の明確化と解決」ができているモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。• 「産業ごとの人材課題の明確化と解決」ができているモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。• 修正できると考えた根拠は何か。• 修正できないと考えた根拠は何か。• 修正できるならば何時までに達成可能か。

前回（第2回）で挙げた意見

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進 ※自由に変更可能（二重掲載も可能）

<p>Substitute</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の改訂と、GIGAスクール構想 一線で活躍している人たちを講師として学校に招く⇒興味関心を深める 	<p>Combine</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの自発的な問題意識・興味関心を教育と結びつける チャンプルー文化で県外国外と結びつける 	<p>Adapt</p> <ul style="list-style-type: none"> オンライン化による平等な教育の可能性 ビジネスアナリストの台頭と、県民（特に女性）との親和性 学び方を学ぶ
<p>代用できないか</p>	<p>結合できないか</p>	<p>応用できないか</p>
<p>Modify</p> <ul style="list-style-type: none"> IT教育、ITを活用した教育の遅れ考える能力の欠如（ビジネス環境、プロセスの変化を他人事として捉えている） ITリテラシーの格差（地域間格差、学校間格差） コロナ禍の中で、これまでのキャリア教育（管理教育）の機能不全 	<p style="text-align: center;">テーマ② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見</p>	<p>Magnify</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方自治体による福祉体験・ボランティア体験 子どもたちの自発的な問題意識・興味関心を当事者となって体験する ラベルを増やしていく 場面对応力を養う 伝統文化・癒しをIT活用によって県外発信し、産業化の可能性
<p>修正できないか</p>		<p>拡大できないか</p>
<p>Put to other uses</p> <ul style="list-style-type: none"> BPO事業による業務の推進（コールセンター等）と、将来的な機械化への代替 子どもたちの自発的な問題意識・興味関心を当事者となって体験することで、ミスマッチの発見 海外事例を転用できないか 	<p>Eliminate/minify</p> <ul style="list-style-type: none"> （日本全体の）貧困対策の遅れ 自己肯定感・自己効力感の低さ 	<p>Reverse/Rearrange</p> <ul style="list-style-type: none"> チャンプルー文化で県外国外と結びつける 一線で活躍している人たちを講師として学校に招く⇒興味関心を深める⇒学校の学びと職場との関連性を伝える
<p>転用できないか</p>	<p>削除／削減できないか</p>	<p>逆転／再編集できないか</p>

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その1

喜屋武委員

課題	学習指導要領の改訂と、GIGAスクール構想
イメージ	「学習指導要領の改訂と、GIGAスクール構想」で学校教育はどう変わるのか。
モデル	「学習指導要領の改訂と、GIGAスクール構想」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">「学習指導要領の改訂と、GIGAスクール構想」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。「学習指導要領の改訂と、GIGAスクール構想」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。修正できると考えた根拠は何か。修正できないと考えた根拠は何か。修正できるならば何時までに達成可能か。

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その2

喜屋武委員

課題	一線で活躍している人たちを講師として学校に招く⇒興味関心を深める
イメージ	「一線で活躍している人たちを講師として学校に招く⇒興味関心を深める」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	【東京都墨田区教育委員会：学校支援ネットワーク事業】 <ul style="list-style-type: none">教育委員会事務局内に「学校支援ネットワーク実行委員会」を組織し、その下に「学校支援ネットワーク本部」を設置して、学校と地域の人材（住民・企業・学生等）をつなぐ「地域コーディネーター」を配置。学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子育てを行う体制を整備。（墨田区学校支援ネットワーク事業）
解決策	<ul style="list-style-type: none">「一線で活躍している人たちを講師として学校に招く⇒興味関心を深める」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。「一線で活躍している人たちを講師として学校に招く⇒興味関心を深める」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。修正できると考えた根拠は何か。修正できないと考えた根拠は何か。修正できるならば何時までに達成可能か。

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その3

金城委員

課題	IT教育、ITを活用した教育の遅れ考える能力（ビジネス環境、プロセスの変化を他人事として捉えている）
イメージ	「IT教育、ITを活用した教育の遅れ考える能力（ビジネス環境、プロセスの変化を他人事として捉えている）」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「IT教育、ITを活用した教育の遅れ考える能力（ビジネス環境、プロセスの変化を他人事として捉えている）」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">「IT教育、ITを活用した教育の遅れ考える能力（ビジネス環境、プロセスの変化を他人事として捉えている）」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。「IT教育、ITを活用した教育の遅れ考える能力（ビジネス環境、プロセスの変化を他人事として捉えている）」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。修正できると考えた根拠は何か。修正できないと考えた根拠は何か。修正できるならば何時までに達成可能か。

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その4

鯨本委員

課題	ITリテラシーの格差（地域間格差、学校間格差）
イメージ	「ITリテラシーの格差（地域間格差、学校間格差）」がないとは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「ITリテラシーの格差（地域間格差、学校間格差）」がないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「ITリテラシーの格差（地域間格差、学校間格差）」がないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「ITリテラシーの格差（地域間格差、学校間格差）」がないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その5

有木委員

課題	コロナ禍の中で、これまでのキャリア教育（管理教育）の機能
イメージ	「コロナ禍の中で、これまでのキャリア教育（管理教育）の機能」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「コロナ禍の中で、これまでのキャリア教育（管理教育）の機能」ができているモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「コロナ禍の中で、これまでのキャリア教育（管理教育）の機能」ができているモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「コロナ禍の中で、これまでのキャリア教育（管理教育）の機能」ができているモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その6 平良副委員長

課題	BPO事業による業務の推進（コールセンター等）と、将来的な機械化への代替
イメージ	「 BPO事業による業務の推進（コールセンター等）と、将来的な機械化への代替」がうまくできているとは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「 BPO事業による業務の推進（コールセンター等）と、将来的な機械化への代替」がうまくできているモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none"> • 「 BPO事業による業務の推進（コールセンター等）と、将来的な機械化への代替」がうまくできているモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。 • 「 BPO事業による業務の推進（コールセンター等）と、将来的な機械化への代替」がうまくできているモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。 • 修正できると考えた根拠は何か。 • 修正できないと考えた根拠は何か。 • 修正できるならば何時までに達成可能か。

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その7

山崎委員

課題	子どもたちの自発的な問題意識・興味関心を当事者となって体験することで、ミスマッチの発見
イメージ	「子どもたちの自発的な問題意識・興味関心を当事者となって体験することで、ミスマッチの発見」ができるとは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「子どもたちの自発的な問題意識・興味関心を当事者となって体験することで、ミスマッチの発見」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「子どもたちの自発的な問題意識・興味関心を当事者となって体験することで、ミスマッチの発見」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「子どもたちの自発的な問題意識・興味関心を当事者となって体験することで、ミスマッチの発見」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その8

山崎委員

課題	子どもたちの自発的な問題意識・興味関心を教育と結びつける
イメージ	「子どもたちの自発的な問題意識・興味関心を教育と結びつける」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「子どもたちの自発的な問題意識・興味関心を教育と結びつける」ができているモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「子どもたちの自発的な問題意識・興味関心を教育と結びつける」ができているモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「子どもたちの自発的な問題意識・興味関心を教育と結びつける」ができているモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その9

平良副委員長

課題	チャンプルー文化で県外国外と結びつける
イメージ	「チャンプルー文化で県外国外と結びつける」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「チャンプルー文化で県外国外と結びつける」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「チャンプルー文化で県外国外と結びつける」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「チャンプルー文化で県外国外と結びつける」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

修正案検討

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その10 宮平委員長

課題	貧困対策の遅れ
イメージ	「貧困対策」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「貧困対策」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「貧困対策」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「貧困対策」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その11 山崎委員

課題	自己肯定感・自己効力感の低さ
イメージ	「自己肯定感・自己効力感の低さ」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「自己肯定感・自己効力感の低さ」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「自己肯定感・自己効力感の低さ」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「自己肯定感・自己効力感の低さ」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その12 金城委員

課題	オンライン化による平等な教育
イメージ	「オンライン化による平等な教育」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「オンライン化による平等な教育」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「オンライン化による平等な教育」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「オンライン化による平等な教育」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その13 平良副委員長

課題	県民（特に女性）との親和性(のある産業との人材育成)
イメージ	「県民（特に女性）との親和性(のある産業との人材育成)」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「県民（特に女性）との親和性(のある産業との人材育成)」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">「県民（特に女性）との親和性(のある産業との人材育成)」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。「県民（特に女性）との親和性(のある産業との人材育成)」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。修正できると考えた根拠は何か。修正できないと考えた根拠は何か。修正できるならば何時までに達成可能か。

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その15 小島委員

課題	学び方を学ぶ
イメージ	「学び方を学ぶ」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「学び方を学ぶ」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">「学び方を学ぶ」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。「学び方を学ぶ決」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。修正できると考えた根拠は何か。修正できないと考えた根拠は何か。修正できるならば何時までに達成可能か。

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その16 伊良皆委員

課題	地方自治体による学校と地域が連携した福祉体験・ボランティア体験
イメージ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 加齢や障害が怖いものという一面的なイメージを植え付けてしまわないように、体験後の振り返りや考察に時間を割いて、高齢者や障害者も含めて共に生活していくことを学校の中で考えることで福祉的なマインドを醸成していく。 ・ 学校現場に負担が偏らないように、地域と連携した取組を進める。
モデル	<p>【社会福祉協議会（社協）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「福祉教育」として市町村社協の職員と学校の教職員が連携して、「アイマスク体験」、「車いす体験」などの体験学習などを実施 ・ ボランティア体験については、福祉施設入所者との交流や特別支援学校と通常の小学校のクラス交流といった福祉的な体験やビーチクリーンや清掃活動などの環境系の体験 <p>【沖縄県ボランティア・市民活動支援センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村社協とともに福祉教育プログラムの開発、「ボランティア学習・福祉教育セミナー」を通じた人材養成、学校と社協との連携支援の取組
解決策	<ul style="list-style-type: none"> ・ （提案）学校現場の負担軽減の観点から、各市町村の社会福祉協議会（社協）と連携して推進する。

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その17 有木委員

課題	(業務上や名刺の)ラベルを増やしていく
イメージ	「(業務上や名刺の)ラベルを増やしていく」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「(業務上や名刺の)ラベルを増やしていく」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「(業務上や名刺の)ラベルを増やしていく」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「(業務上や名刺の)ラベルを増やしていく」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その18 有木委員

課題	場面对応力を養う
イメージ	「場面对応力を養う」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「場面对応力を養う」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「場面对応力を養う」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「場面对応力を養う」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その19 宮平委員長

課題	伝統文化・癒しのIT活用によって県外発信し、産業化する
イメージ	「伝統文化・癒しをIT活用によって県外発信し、産業化する」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	【兵庫県西宮市（一財）日本伝統芸術文化財団】新型コロナ感染防止策をとりながら能の公演を開催し、国内外に動画を有料ライブ配信。（西宮・伝統芸能の夕べ 西宮えびす神社・西宮能楽堂）
解決策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「伝統文化・癒しをIT活用によって県外発信し、産業化する」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。 ・ 「伝統文化・癒しをIT活用によって県外発信し、産業化する」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。 ・ 修正できると考えた根拠は何か。 ・ 修正できないと考えた根拠は何か。 ・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その20 喜屋武委員

課題	チャンプルー文化を活用した県外国外との結びつき
イメージ	「チャンプルー文化で県外国外と結びつける」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「チャンプルー文化で県外国外と結びつける」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「チャンプルー文化で県外国外と結びつける」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「チャンプルー文化で県外国外と結びつける」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

② 学校教育と社会教育の総合的・横断的な取組等の推進に関する意見 その21 金城委員

課題	学校の学びと職場との関連性を伝える
イメージ	「一線で活躍している人たちを講師として学校に招く⇒興味関心を深める⇒学校の学びと職場との関連性を伝える」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「一線で活躍している人たちを講師として学校に招く⇒興味関心を深める⇒学校の学びと職場との関連性を伝える」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「一線で活躍している人たちを講師として学校に招く⇒興味関心を深める⇒学校の学びと職場との関連性を伝える」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「一線で活躍している人たちを講師として学校に招く⇒興味関心を深める⇒学校の学びと職場との関連性を伝える」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

前回（第2回）で挙げた意見

③ 地域社会を支える人材の育成 ※自由に変更可能（二重掲載も可能）

<p>Substitute</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域外の人々との交流を通じて地元の魅力を知ることが早い段階から行う 	<p>Combine</p> <ul style="list-style-type: none"> 他地域の人材との連携 （プロフェッショナルではなく、）オールラウンドの人材輩出 公教育と特色ある人材育成が結合できないか⇒地域人材に厚み⇒人を招くような魅力的な地域 	<p>Adapt</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナによるオンライン活用の進行と、貧困問題による地域差（WiFi環境等） ITを活用した、今考えつかない面白い教育環境の構築 15歳以下の人材が日本一 他県や国に縛られない、沖縄独自の人材育成
<p>代用できないか</p>	<p>結合できないか</p>	<p>応用できないか</p>
<p>Modify</p> <ul style="list-style-type: none"> 貧困問題による地域差（WiFi環境等） 離島における教育インフラの不足「足ることを知る」感覚を再評価した人材育成 企業や社会の学校への介入による貧困問題の解決 自発性を優先し、強制はしない 人口減少によって、人材が不足しており、負担が増えて地域のイベントを負担と感じる 住民参画の在り方の再評価 	<p>テーマ③地域社会を支える人材の育成に関する意見</p>	<p>Magnify</p> <ul style="list-style-type: none"> 他地域の人材との連携 興味関心を持った事柄についてはサポートする体制を構築する
<p>修正できないか</p>		<p>拡大できないか</p>
<p>Put to other uses</p> <ul style="list-style-type: none"> ITを活用した、今考えつかない面白い教育環境の構築 	<p>Eliminate/minify</p> <ul style="list-style-type: none"> 貧困問題による地域差（WiFi環境等） 離島地域の人材やスキル、ノウハウの不足 	<p>Reverse/Rearrange</p> <ul style="list-style-type: none"> 離島地域の人材やスキル、ノウハウの不足⇒子どもたちへの地元の魅力発見、シビックプライド、他地域との交流 離島で育ったことの肯定感と、教育インフラ等の不足
<p>転用できないか</p>	<p>削除／削減できないか</p>	<p>逆転／再編集できないか</p>

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その1

山崎委員

課題	地域外の人々との交流を通じて地元の魅力を知ることが早い段階から行う
イメージ	「地域外の人々との交流を通じて地元の魅力を知ることが早い段階から行う」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	【南城市：ふるさと伝統芸能まつり】 <ul style="list-style-type: none">・ 南城市立大里中学校体育館で開催され、生徒が夏休み期間中に地域の方々から習った伝統芸能などを披露。 (南城市WEBサイト)
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「地域外の人々との交流を通じて地元の魅力を知ることが早い段階から行う」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「地域外の人々との交流を通じて地元の魅力を知ることが早い段階から行う」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その2

喜屋武委員

課題	貧困問題による地域差（WiFi環境等）
イメージ	「貧困問題による地域差（WiFi環境等）」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「貧困問題による地域差（WiFi環境等）」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">「貧困問題による地域差（WiFi環境等）」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。「貧困問題による地域差（WiFi環境等）」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。修正できると考えた根拠は何か。修正できないと考えた根拠は何か。修正できるならば何時までに達成可能か。

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その3

鯨本委員

課題	離島における教育インフラの不足「足ることを知る」感覚を再評価した人材育成
イメージ	「離島における教育インフラの不足「足ることを知る」感覚を再評価した人材育成」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「離島における教育インフラの不足「足ることを知る」感覚を再評価した人材育成」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「離島における教育インフラの不足「足ることを知る」感覚を再評価した人材育成」ができていないモデルケースまたは参考事例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「離島における教育インフラの不足「足ることを知る」感覚を再評価した人材育成」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その4

宮平委員長

課題	企業や社会の学校への介入による貧困問題の解決
イメージ	「企業や社会の学校への介入による貧困問題の解決」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「企業や社会の学校への介入による貧困問題の解決」ができているモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「企業や社会の学校への介入による貧困問題の解決」ができているモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「企業や社会の学校への介入による貧困問題の解決」ができているモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その5

山崎委員

課題	自発性を優先し、強制はしない
イメージ	<ul style="list-style-type: none">・ 災害復興ボランティアに見られるような批判（復興が進まない、ボランティアの受け入れや活用を訴える声）・ ボランティアの存在は、地域の様々な課題に対応し、人々のつながりを生み地域を豊かにしているという認識を踏まえて、強制はせずに自発的に取り組んでいる活動に対して支援を行っていく。・ 県内のボランティア団体で課題となっている「担い手の固定化・高齢化」、「活動のマンネリ化」などの解消。
モデル	【各市町村の社会福祉協議会（社協）】 <ul style="list-style-type: none">・ ボランティアセンターを設置した活動支援
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ （提案）ボランティア活動への理解と活動に参加する「出会いの場」の創出。・ 「ボランティアをしたい！」と考える県民が活動に参加しやすい環境づくり。・ ボランティアセンターの機能強化を図ることで、地域を支えるボランティアの育成。

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その6

喜屋武委員

課題	人口減少・人材不足・負担増・地域イベント負担(に対処する)
イメージ	「人口減少・人材不足・負担増・地域イベント負担(に対処する)」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「人口減少・人材不足・負担増・地域イベント負担(に対処する)」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「人口減少・人材不足・負担増・地域イベント負担(に対処する)」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「人口減少・人材不足・負担増・地域イベント負担(に対処する)」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その7

伊良皆委員

課題	住民参画参加の在り方
イメージ	<p>「住民参画参加の在り方」とは具体的にはどうなっている状態なのか。</p> <ul style="list-style-type: none">• 地域の福祉をより良くしていくために、地域で暮らす住民自らが主体的に福祉課題に対して解決に向けて話し合い、行動していく。• 単に福祉が行き届いた「福祉のまちづくり」を目標に掲げるのではなく、福祉課題に対し、行政や専門職のほかに住民を含めた協議の場を設け、役割を話し合い、解決に向けて行動するプロセスの中で「福祉でまちづくり」を目指す。
モデル	<p>【コミュニケーションソーシャルワーク事業（浦添市）】</p> <ul style="list-style-type: none">• 浦添市社協市内5つの中学校区ごとに拠点を設け、事業を推進。• 住民参加による地域福祉の推進• 各自治会に「地域相談窓口」を設置して住民からの相談に住民が対応• キーマンとなるのは「コミュニティソーシャルワーカー」という職員で、地域の社会資源をつなぐほか、住民に寄り添い、その活動を支援。
解決策	<ul style="list-style-type: none">• （提案）住民参加を促進するキーマン「コミュニティソーシャルワーカー」の育成

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その8

鯨本委員

課題	ITを活用した、今考えつかない面白い教育環境の構築
イメージ	「ITを活用した、今考えつかない面白い教育環境の構築」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「ITを活用した、今考えつかない面白い教育環境の構築」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">「ITを活用した、今考えつかない面白い教育環境の構築」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。「ITを活用した、今考えつかない面白い教育環境の構築」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。修正できると考えた根拠は何か。修正できないと考えた根拠は何か。修正できるならば何時までに達成可能か。

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その9

鯨本委員

課題	他地域の人材との連携
イメージ	「他地域の人材との連携」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「他地域の人材との連携」ができているモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「他地域の人材との連携」ができているモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「他地域の人材との連携」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その10

宮平委員長

課題	(プロフェッショナルではなく、) オールラウンドの人材輩出
イメージ	「(プロフェッショナルではなく、) オールラウンドの人材輩出」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「(プロフェッショナルではなく、) オールラウンドの人材輩出」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「(プロフェッショナルではなく、) オールラウンドの人材輩出」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「(プロフェッショナルではなく、) オールラウンドの人材輩出」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その11

山崎委員

課題	公教育と特色ある人材育成が結合できないか⇒地域人材に厚み⇒人を招くような魅力的な地域
イメージ	「公教育と特色ある人材育成が結合できないか⇒地域人材に厚み⇒人を招くような魅力的な地域」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「公教育と特色ある人材育成が結合できないか⇒地域人材に厚み⇒人を招くような魅力的な地域」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">公教育と特色ある人材育成が結合できないか⇒地域人材に厚み⇒人を招くような魅力的な地域」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。「公教育と特色ある人材育成が結合できないか⇒地域人材に厚み⇒人を招くような魅力的な地域」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。修正できると考えた根拠は何か。修正できないと考えた根拠は何か。修正できるならば何時までに達成可能か。

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その12

金城委員

課題	貧困問題による地域差（WiFi環境等）
イメージ	「貧困問題による地域差（WiFi環境等）」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「貧困問題による地域差（WiFi環境等）」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">「貧困問題による地域差（WiFi環境等）」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。「貧困問題による地域差（WiFi環境等）」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。修正できると考えた根拠は何か。修正できないと考えた根拠は何か。修正できるならば何時までに達成可能か。

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その13

鯨本委員

課題	離島地域の人材やスキル、ノウハウの不足
イメージ	「離島地域の人材やスキル、ノウハウの不足」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「離島地域の人材やスキル、ノウハウの不足」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「離島地域の人材やスキル、ノウハウの不足」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「離島地域の人材やスキル、ノウハウの不足」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その14

金城委員

課題	コロナによるオンライン活用の進行と、貧困問題による地域差（WiFi環境等）（の解消）
イメージ	「コロナによるオンライン活用の進行と、貧困問題による地域差（WiFi環境等）（の解消）」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「コロナによるオンライン活用の進行と、貧困問題による地域差（WiFi環境等）（の解消）」ができているモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「コロナによるオンライン活用の進行と、貧困問題による地域差（WiFi環境等）（の解消）」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「コロナによるオンライン活用の進行と、貧困問題による地域差（WiFi環境等）（の解消）」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その15

鯨本委員

課題	(再掲)ITを活用した、今考えつかない面白い教育環境の構築
イメージ	「(再掲)ITを活用した、今考えつかない面白い教育環境の構築」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「(再掲)ITを活用した、今考えつかない面白い教育環境の構築」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「(再掲)ITを活用した、今考えつかない面白い教育環境の構築」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「(再掲)ITを活用した、今考えつかない面白い教育環境の構築」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その16

宮平委員長

課題	15歳以下の人材が日本一(と地域社会を支える人材育成)
イメージ	「15歳以下の人材が日本一(と地域社会を支える人材育成)」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「15歳以下の人材が日本一(と地域社会を支える人材育成)」ができているモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「15歳以下の人材が日本一(と地域社会を支える人材育成)」ができているモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「15歳以下の人材が日本一(と地域社会を支える人材育成)」ができているモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その17

山崎委員

課題	他県や国に縛られない、沖縄独自の人材育成
イメージ	「他県や国に縛られない、沖縄独自の人材育成」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「他県や国に縛られない、沖縄独自の人材育成」ができているモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「他県や国に縛られない、沖縄独自の人材育成」ができているモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「他県や国に縛られない、沖縄独自の人材育成」ができているモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その18

鯨本委員

課題	(再掲)他地域の人材との連携(と地域社会を支える人材育成)
イメージ	「(再掲)他地域の人材との連携(と地域社会を支える人材育成)」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「(再掲)他地域の人材との連携(と地域社会を支える人材育成)」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「(再掲)他地域の人材との連携(と地域社会を支える人材育成)」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「(再掲)他地域の人材との連携(と地域社会を支える人材育成)」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その19

山崎委員

課題	興味関心を持った事柄についてはサポートする体制を構築する
イメージ	「興味関心を持った事柄についてはサポートする体制を構築する」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「興味関心を持った事柄についてはサポートする体制を構築する」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">「興味関心を持った事柄についてはサポートする体制を構築する」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。「興味関心を持った事柄についてはサポートする体制を構築する」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。修正できると考えた根拠は何か。修正できないと考えた根拠は何か。修正できるならば何時までに達成可能か。

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その20

鯨本委員

課題	離島地域の人材やスキル、ノウハウの不足⇒子どもたちへの地元の魅力発見、シビックプライド、他地域との交流
イメージ	「離島地域の人材やスキル、ノウハウの不足⇒子どもたちへの地元の魅力発見、シビックプライド、他地域との交流」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「離島地域の人材やスキル、ノウハウの不足⇒子どもたちへの地元の魅力発見、シビックプライド、他地域との交流」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「離島地域の人材やスキル、ノウハウの不足⇒子どもたちへの地元の魅力発見、シビックプライド、他地域との交流」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「離島地域の人材やスキル、ノウハウの不足⇒子どもたちへの地元の魅力発見、シビックプライド、他地域との交流」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。

③ 地域社会を支える人材の育成に関する意見 その21

鯨本委員

課題	離島で育ったことの肯定感と、教育インフラ等の不足
イメージ	「離島で育ったことの肯定感と、教育インフラ等の不足」とは具体的にはどうなっている状態なのか。
モデル	「離島で育ったことの肯定感と、教育インフラ等の不足」ができていないモデルケースまたは参考事例はあるのか。
解決策	<ul style="list-style-type: none">・ 「離島で育ったことの肯定感と、教育インフラ等の不足」ができていないモデルケースまたは参考例と比較し、沖縄の現状はどうなっているのか。・ 「離島で育ったことの肯定感と、教育インフラ等の不足」ができていないモデルケースまたは参考事例と沖縄の現状を比較し、修正できる部分、修正できない部分、未確定な部分はどこか。・ 修正できると考えた根拠は何か。・ 修正できないと考えた根拠は何か。・ 修正できるならば何時までに達成可能か。